

第87期

# 中間報告書

平成24年6月1日から平成24年11月30日まで



株式会社 中北製作所

# バルブを中心とした、 流体制御装置の総合メーカー

効率化を図った業務体制と先進の設備を誇る製造拠点、  
中北のハイレベルな製品はここから生まれます。



▲工場全景

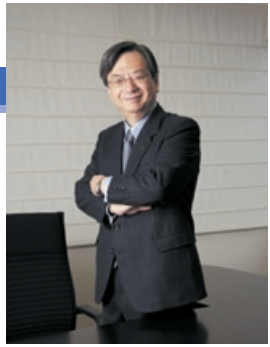


▲本館

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社は平成24年11月30日をもって、第87期上半期を終了いたしましたので、この間の事業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長 中北 健一

### 事業の概況

当上半期における世界経済は、米国経済において緩やかな回復傾向があるものの、欧州の金融不安が長期化し、これまで世界経済を牽引してきた中国等の新興諸国においても経済成長の減速傾向が認められ、また、中東の地政学的リスク等もあり、先行きの見通しは、依然として不透明な状況であります。

わが国経済は、復興需要を背景として緩やかな回復の動きが見られたものの、為替の円高傾向の定着が企業の国内生産や輸出にも与える影響は大きく、世界経済の減速懸念もあり、先行きの見通しは、予測しがたい状況にあります。

このような経営環境にあって当社は、国内・国外の造船所等に積極的な営業活動を展開しました。また、ガスタービン用バルブの受注にも積極的に取り組み、幅広く顧客訪問することにより、既存の発電プラントの整備用バルブやメンテナンス関連の部品の受注にも注力いたしました。しかしながら、円高傾向の定着並びに競争激化による受注価格の低下や造船市況の低迷による影響は大きく、受注、生産並びに利益率のそれぞれにおいて予想していることとはいえ厳しい環境にあります。

当上半期における受注高は、8,408百万円(対前年同期比13.2%減)となり、1,278百万円前年同期を下回りました。品種別に見ますと、自動調節弁4,163百万円、バタフライ弁2,318百万円、遠隔操作装置1,926百万円となり、対前年同期比では、それぞれ172百万円減、452百万円減、653百万円減で主に船舶関連の受注低迷が大きく影響した結果となりました。

売上高では、9,208百万円(対前年同期比14.1%減)となり、1,511百万円前年同期を下回りました。品種別では、自動調節弁4,770百万円、バタフライ弁2,440百万円、遠隔操作装置1,998百万円となり、自動調節弁については前年同期を上回りましたが、バタフライ弁、遠隔操作装置については前年同期を下回る実績となりました。また、輸出関連の売上高は、円高環境での受注悪化の影響を受け、前年同期を224百万円下回る1,886百万円にとどまりました。

この結果、当上半期末の受注残高は期首に比べて800百万円減の10,293百万円となりました。

利益面におきましては、主に船舶関連の受注採算の悪化のなか、経常利益は416百万円(対前年同期比59.6%減)となり、さらに特別損失として、投資有価証券評価損53百万円等を計上した結果、中間純利益では212百万円(対前年同期比64.7%減)となり、いずれも前年同期を下回りました。

今後の見通しですが、国内外の海運・造船市況は依然低迷が続くなかで船舶の過剰感もあり、下半期も大幅な受注の回復は期待しがたい状況であります。このような厳しい受注環境のなか、価格競争力をつけるため工場再編プロジェクトをはじめとする原価低減活動やこれまで顧客から信頼を得ている品質の維持・向上のための技能伝承に取り組み、積極的な営業活動で需要の掘り起こしに注力することにより、この難局を乗り越えてまいれる所存であります。

株主のみなさまにおかれましても、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月

# 財務諸表

## 中間貸借対照表 (平成24年11月30日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>	<b>23,506,340</b>	<b>(負債の部)</b>	<b>5,209,425</b>
<b>流動資産</b>	<b>16,745,288</b>	<b>流動負債</b>	<b>3,177,142</b>
現金及び預金	3,213,244	支払手形	176,683
受取手形	908,941	買掛金	2,201,558
売掛金	6,105,564	未払金	128,760
有価証券	2,301,531	未払費用	100,760
製品	751,632	前受金	17,230
仕掛品	1,290,341	賞与引当金	235,000
原材料	1,457,638	製品保証引当金	117,500
前渡金	508,000	未払法人税等	152,983
繰延税金資産	224,450	未払消費税等	31,542
その他の流動資産	19,212	その他の流動負債	15,122
貸倒引当金	△ 35,270	<b>固定負債</b>	<b>2,032,283</b>
<b>固定資産</b>	<b>6,761,052</b>	長期借入金	1,850,000
<b>有形固定資産</b>	<b>3,571,408</b>	退職給付引当金	72,927
建物	1,093,996	役員退職慰労引当金	45,160
構築物	245,900	資産除去債務	35,126
機械及び装置	622,826	その他の固定負債	29,069
車両運搬具	2,131	<b>(純資産の部)</b>	<b>18,296,915</b>
工具器具備品	55,132	<b>株主資本</b>	<b>18,345,773</b>
土地	1,551,106	<b>資本金</b>	<b>1,150,000</b>
建設仮勘定	315	<b>資本剰余金</b>	<b>1,479,586</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>69,742</b>	資本準備金	515,871
ソフトウェアその他	69,742	その他資本剰余金	963,715
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,119,901</b>	自己株式処分差益	963,715
投資有価証券	2,762,143	<b>利益剰余金</b>	<b>15,724,994</b>
従業員長期貸付金	17,280	利益準備金	287,500
繰延税金資産	139,732	その他利益剰余金	15,437,494
その他の投資	203,054	別途積立金	8,000,000
貸倒引当金	△ 2,309	繰越利益剰余金	7,437,494
<b>資産合計</b>	<b>23,506,340</b>	<b>自己株式</b>	<b>△ 8,808</b>
		評価・換算差額等	△ 48,857
		その他有価証券評価差額金	△ 48,857
		<b>負債純資産合計</b>	<b>23,506,340</b>

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

## 中間損益計算書 (平成24年6月1日から平成24年11月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,208,926
売 上 原 価		8,059,253
<b>売 上 総 利 益</b>		<b>1,149,672</b>
販売費及び一般管理費		829,040
<b>営 業 利 益</b>		<b>320,632</b>
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	53,295	
不 動 産 賃 貸 料	40,163	
為 替 差 益	4,573	
雑 収 入	7,970	106,002
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	9,062	
雑 損 失	1,054	10,116
<b>経 常 利 益</b>		<b>416,518</b>
特 別 損 失		
投資有価証券評価損	53,163	
そ の 他	6,241	59,404
<b>税 引 前 中 間 純 利 益</b>		<b>357,114</b>
法 人 税 等		144,667
<b>中 間 純 利 益</b>		<b>212,447</b>

(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

## 中間株主資本等変動計算書 (平成24年6月1日から平成24年11月30日まで)

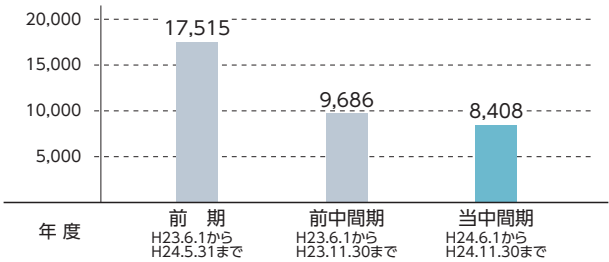
(単位:千円)

	株主資本						自己株式	株主資本合計	評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		繰越利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金 自己株式処分差益	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金				
当期首残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	7,512,244	△ 8,603	18,420,728	△ 61,467
当中間期変動額									
剰余金の配当						△ 287,197		△ 287,197	
中間純利益						212,447		212,447	
自己株式の取得							△ 205	△ 205	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)									12,609
当中間期変動額合計	-	-	-	-	-	△ 74,749	△ 205	△ 74,955	12,609
当中間期末残高	1,150,000	515,871	963,715	287,500	8,000,000	7,437,494	△ 8,808	18,345,773	△ 48,857

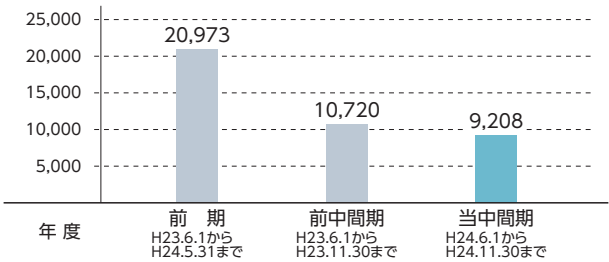
(記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。)

## 業績の推移

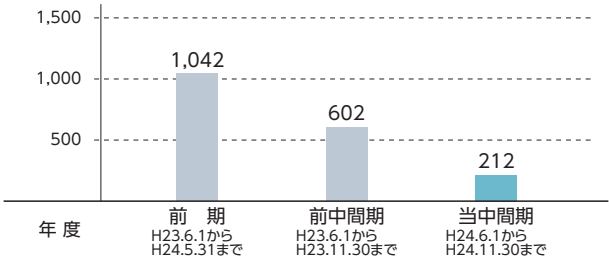
### ■ 受注高(百万円)



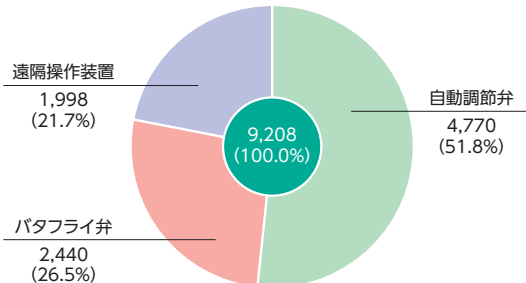
### ■ 売上高(百万円)



### ■ 中間又は当期純利益(百万円)



### ■ 品種別売上高(百万円)



## 会社情報 (平成24年11月30日現在)

### 会社概要

商号	株式会社 中北製作所
本店	大阪府大東市深野南町1番1号
会社の設立	昭和12年5月11日
資本金	11億5千万円
主な事業内容	自動調節弁、バタフライ弁、遠隔操作装置の製造販売

### 事業所所在地

本社・工場	大阪府大東市深野南町1番1号 電話 072-871-1331 (代)
東京営業所	東京都港区浜松町一丁目27番17号 三和ビル 電話 03-3431-7201 (代)
北九州営業所	福岡県北九州市小倉北区浅野二丁目11番15号 KMM別館 電話 093-531-5481 (代)

### 役員

代表取締役社長	中北健一	常勤監査役	黒木宣行
代表取締役専務取締役	大平文人	監査役	小網和秀
常務取締役	池田昭彦	監査役	大嶋文夫
取締役	川端伸也	監査役	杉本照明
取締役	水元範男		

## 株式の状況 (平成24年11月30日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	76,164,000株
発行済株式の総数	19,164,000株
株主数	1,773名

### 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
宮田 彰久	2,783	14.52
中北 博	1,259	6.57
中北 健一	571	2.98
渡部 育子	571	2.98
中北 修	550	2.87
宮田 和子	545	2.84
宮田 宏章	531	2.77
株式会社三井住友銀行	432	2.26
三井住友信託銀行株式会社	400	2.09
日本生命保険相互会社	400	2.09

## ■株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月開催
基準日	定時株主総会 毎年5月31日 期末配当金 毎年5月31日 中間配当金 毎年11月30日 上記のほか必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告方法	日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	株式会社大阪証券取引所 市場第2部

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### 【上場株式配当等の支払いに関する通知書について】

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、当社がお支払いする配当金について、配当金額や徴収税額等を記載した「支払通知書」を株主様宛にお送りすることとなっております(同封の「配当金計算書」が「支払通知書」を兼ねることになります)。

なお、「支払通知書」は、株主様が確定申告をする際の添付資料としてご使用いただくことができます(株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。